

# 二中の旋風

校訓:真実の一日、誠実の一日、充実の一日

令和6年度学校だより 八代市立第二中学校 令和6年12月23日 第9号 文責 楠本 功一

# 「寒さに負けない熱い走りでした!」

校内長距離走 • 駅伝大会 ~ 12/20(金)



朝は霜が降りるほどの、この冬一番の冷え込みでしたが、晴天に恵まれ校内長距離走・駅伝大会を開催することができました。

球磨川河川敷に移動し、開会式の後に、女子→男子の順で長距離走が行われました。駅伝競走に出場しない生徒全員が、2.7km を走りきりました。その後に駅伝競走の部がスタート。駅伝の部は男女混合 I O人のチームで、合計 I 6km を、思いのこもった襷(たすき)をつないで走りました。

自分の限界に挑戦する選手の姿は素晴らしかったのですが、学年やクラスの壁を越えて仲間を懸命に応援する姿も本当に素晴らしかったです。目標の一つでもある、絆を強くする二学期最後の行事になったと思います。

また、早朝から多くの保護者の皆様に交通指導にご協力いただきました。お陰をもちまして、大きな事故もなく無事に大会を終了することができました。本当にありがとうございました。





## 次世代のリーダーが決定 令和7年度生徒会役員選挙 12/4(水)

12月4日に、令和7年度生徒会役員選挙の立ち会い演説会と投票が行われました。今回の選挙には、生徒会長に2年生4人が立候補し、副会長に2年生4人・1年生7人、書記長に2年生2人、会計長に1年生2人がそれぞれ立候補しました。選挙の投票日まで、各候補者と応援責任者の人たちは、冷え込みが厳しい日や雨の日も校門や生徒昇降口前に立ち、懸命に選挙活動を行っていました。

立ち会い演説会では、各候補者が未来の二中をどんな学校にしたいのか、自分の思いを堂々と発表してくれました。応援責任者も、自分が





推薦した候補者の魅力や強み、アピールポイントをしっかり 話してくれました。

厳正な投票・開票の結果、新しい生徒会長に2年生の山野君、副会長に2年生の藤法君と1年生の立場君、書記長に2年生の大橋さん、会計長に1年生の松永君が選ばれました。 二中の良き伝統を引き継ぎ、さらに新しい二中を創り上げていくために、生徒会全員で積極的に様々な取組にチャレンジしてくれるものと期待しています。生徒全員でさらに二中を盛り上げていきましょう!

#### 12月のスナップ

12月9日に、3年生の絵手紙教室を行いました。生徒は地 域の方から作成のご指導を頂き、お正月の干支や季節の 花々、風景、好きなキャラクターなど、思い思いにデザインを 決め、世界に一枚しかない自分だけのオリジナル絵手紙を作 成することができました。今回作成した絵手紙は、お世話にな っている地域の「いきいきサロン」の皆様に思いを込めて届け ることになっています。きっと喜んでいただけるのではないか と思っています。

企画にご協力いただいた地域コーディネーター様、ご指導 いただいた地域の皆様には大変お世話になりました。ありが とうございました。

#### 1年生薬物乱用防止教室 12月 13日(金)



3年生絵手紙教室:12月9日(月)

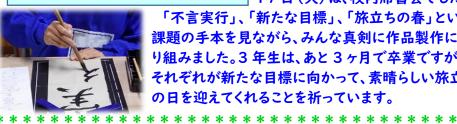




|2月||3日に、|年生の薬物乱用防止教室がありました。 講師として、熊本少年鑑別所の法務教官、鶴田様をお招きし て、薬物依存にならないためにはどうすればいいのか、詳しく お話を聞くことができました。

また、いま大きな問題になっている闇バイトの手口や、自分 が被害者や加害者にならないための心構えなども学ぶことが できました。鶴田さんが話された、「罪を犯してしまう人は何か 心につらいことやきついことがあり、それを誰にも分かっても らえないから。だから、一人にしないでそばに寄り添ってあげ る人がいることが大事」という言葉が印象的でした。

#### 校内席書会 12 月 17 日(火)



「不言実行」、「新たな目標」、「旅立ちの春」という 課題の手本を見ながら、みんな真剣に作品製作に取 り組みました。3年生は、あと3ヶ月で卒業ですが、 それぞれが新たな目標に向かって、素晴らしい旅立ち の日を迎えてくれることを祈っています。

17日(火)は、校内席書会でした。

## 命について親子で考えました PTA教育講演会開催 12/16 (月)

12月 16日(月)の授業参観の後に、PTA教育講演会を開催しました。今回は、スクールカウンセラーで公 認心理士、保護司などもしておられる安永智美氏を講師にお迎えして「大切なあなたへ伝えたいこと」という演 題で、生徒・保護者が一緒に命について考える講演を行いました。

子どもを取り巻く社会環境が劇的に変化し、生きづら さを感じる現代において、子どもの自尊感情を高め、自 他の命を大切にするためにはどうすれば良いか、深く考 える時間になりました。

自分の命・未来を守るために、子ども達、保護者、教職 員が心に持ち続けておくべき『お守り』をいただくことが できました。

このような貴重な機会を提供いただき、講演会の開催 にご協力いただきましたPTA関係役員の皆様には心よ りお礼申し上げます。



